

東京都自動車整備振興会 八王子支部  
東京都自動車整備商工組合 八王子支部

第 33 回定時総会  
2017 年 5 月 22 日(月)

- 1 開会の挨拶 司会 石井副支部長  
司 会: それでは定刻となりましたのでただいまより平成 28 年第 33 回東京都自動車整備振興会八王子支部定時総会を開会させていただきます。本日の司会進行を務めさせていただきます副支部長の石井です。よろしくお願いいたしますします。  
それではまずはじめに、ご来賓のご紹介をさせていただきます  
東京都自動車整備振興会八王子支部相談役 和田光義様

和田相談役: よろしくお願ひいたします -----拍手-----

司 会: 続きまして東京都自動車整備振興会八王子支部相談役 萩原良夫様

萩原相談役: よろしくお願ひします -----拍手-----

司 会: 続きまして東京都自動車整備振興会八王子支部相談役 堀上則夫様

堀上相談役: はい、よろしくお願ひします -----拍手-----

司 会: それでは議事に従って進行していきたいと思ひますので、最後までご協力のほどよろしくお願ひいたします。  
まず、支部長より挨拶をいただきたく思ひます。高橋支部長よろしくお願ひいたします。

2 支部長挨拶

支部長: はい。皆様、こんにちは。

土曜日から三日連続 30 度を超すような真夏日が続いております。そのようななか、たいへんお疲れのところ、また仕事では大忙しのところ八王子支部の第 33 回目の総会にご出席いただきましてありがとうございました。

今、司会の石井副支部長のほうからご紹介がありましたが、来賓の御三方、また後列にお席を配置させていただきましたが賛助会の会員の皆様、本当にお忙しい中ご出席をいただきましてありがとうございました。それから総会後は研修会、懇親会ありますのでよろしくお願ひいたします。

一年たつのはあつという間で昨年の今頃、前支部長の堀上支部長からバトンを受けまして一年間どうか皆様のお力添えをいただきやってきました。後ほど各副支部長、担当委員長より色々な実施した事業について御審議していただきますが、マイカーてんけん教室とか八王子夢街道駅伝への参加ですとか、大ボーリング大会、技能的な部分での研修会とか新年

会とか、諸々一年間やってきて私も立場上その都度そこにおりましたが、本当に参加された方、担当者の熱意に頭の下がる思いでした。そういうなかで、どうかこの総会での審議を慎重にお願いいたします。

昨年の堀上支部長からバトンをいただいたときにこの場所で少しお話をさせていただきましたが、当然のことながら我われ整備業者とくに専門工場とは言いませんが、なかなか一企業ではできない研修とか色々な部分での難しい問題を抱えてきています。最先端の技術に対応するにしても、労働力不足に対応するにしても、若者の車離れですとかに対応するにしても、一企業の努力では越えられない壁があります。そういった部分で振興会がどういう役割を果たしていくかということだと思います。色々な研修会とか、情報交換会などありますがやはり全国で5万件、八王子支部は274社といった組織の力を使っていくべきでしょう。

先々週、東京都自動車整備振興会の支部長会というのがありました。その中で私はそこで一つの事例として2年に一回改訂されております、非常に分かりづらい、戸惑う部分の多い重量税について改善の提案をしてきました。うちの会社の特殊車両について例をあげれば、重量税について滝山の陸運支局に問い合わせてもわからない、機械を通して見ないと数字が出てこない、あるいはリース会社の担当部署でさえも重量税の金額は？マークが付いてくる。一体どうしたら事前にお客様にご案内できるのか。重量税は、われわれが代行で徴収しているだけで一銭の稼ぎにもならない、重量税の徴収が大きな負担になっている事実を東京都自動車整備振興会といった大きな団体、更に日政連が国と話し合い改善していかなかったら国としての役割を果たしているとは言えないと言ってきました。

一個人では解決できないことは、大きな組織でやっていかなければならないことと思います。

もうひとつお話したのが、昭和26年に道路運送車両法というのができまして、それと同時に自動車整備振興会が発足し今年で66年がたちました。八王子支部の中にも、当初は八王子支部と言わなかったようですが、組合のような形でこの組織ができたわけです。その66年で我々を取り巻く環境は大きく変わってきています。

そういった中で今一度立ち止まって振興会八王子支部、東整振、そして日整連がなにをしなければいけないのかということを考えるために『事業の在り方検討特別委員会』という名称で委員会を作り、堀内副支部長に担当していただき一年間来ています。現時点では、一年で結論が出るまでには到底及びませんが、もう一年ありますのでこれからの振興会が何をすべきか、実際この総会にしても新年会にしても274社のうちの多くの会員が関心を寄せたり、参加するといったことには至りません。それには会員にはどういったニーズがあるのかといったことを含めて検討しこれからの振興会はどうあるべきかを考えていきます。そこで平成29年度に向けて皆様の御意見を伺っていきながら新しい一年に向けてまい進していきたいと思っております。

申し遅れましたが、いずれにしても賛助会員の方々、八王子の活発な活動をしてくださっている青研の皆さんが一年間さまざまな事業を乗り越えてこられたことに感謝を申し上げて、支部長の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

-----拍手-----

司 会:支部長ありがとうございました。それではこれから定時総会に入らせていただきます。

### 3 議長選出

司 会:続きまして議長の選出ですが、八王子支部の会則によりまして支部長がこれにあたるとなっておりますので高橋支部長議長席に登壇願います。

高橋支部長(以下議長):はい。それでは議事に入る前に定足数の確認を司会の石井副支部長お願いいたします

### 4 定足数確認

司 会:現在在籍会員数 274 社。過半数は 174 社。現在出席社数 48 社、委任状出席 128 社合計 176 社です。よって八王子支部会則第 21 条 総会は会員の過半数の出席を以って議事を開き決議することができますので本日の総会は成立することをご報告いたします。

議 長:ありがとうございました。

### 5 議事録署名人選出

議 長:続きまして議事録署名人の選出ですが、いかがいたしますか?

会 員:議長一任

議 長:ありがとうございます。それではこちらからお二人にお願いしたいと思えます。まず一人目は有限会社平野オートボディーの平野さん

平野さん:はい。よろしく願いいたします。

議 長:もうひとり方。有限会社テクニカルサービスオービットの中島さん。

中島さん:はい。よろしく願います。

議 長:以上おふた方に議事録署名人をお願いしたいと思います。

それでは皆様に配布させていただいております今回の第 33 回定時総会議案書をお目通しください。

### 6 議 事

議 長:先ず。第 1 号議案 平成 28 年度 事業報告(案)。小林副支部長お願いいたします。

小林副支部長:はい。それでは。第 1 号議案 平成 28 年度 事業報告(案)

1、事業の概要 (議案書読み上げ)

2、活動報告 右の表をご参照ください。一覧になっております。

細かくはこれより各委員長より御報告がありますのでそちらにお任せいたします。

議 長:ありがとうございました。それでは順次、各委員長より御報告いたします。

まず、総務委員会石井副支部長

石井副支部長:総務委員会の石井です。よろしく願いいたします。

4 ページをお開きください。総務委員会と広報安全委員会が一つになり総務委員会として活動することになりました。

(以降議案書読み上げ)以上です。

議 長:ありがとうございました。それでは続きまして事業のありかた検討特別委員会、堀内副支部長お願いいたします。

堀内副支部長:事業のありかた検討委員会の堀内でございます。活動報告をさせていただきます。よろしくお願いいいたします。

(以降議案書読み上げ)以上です。

議長:ありがとうございました。それでは続きまして研修委員会、関根副支部長お願いいいたします。

関根副支部長:研修委員会の関根です。(以降議案書読み上げ)以上です。

議長:ありがとうございました。それでは続きまして交流委員会、小林副支部長お願いいいたします。

小林副支部長:はい。交流委員会の小林です。交流委員会は(以降議案書読み上げ)以上です。

議長:ありがとうございました。それでは最後になりますが、青研育成委員会、桑田副支部長お願いいいたします。

桑田副支部長:青研育成委員会の桑田です。よろしくお願いいいたします。(以降議案書読み上げ)以上で青研育成委員会報告を終わります。ありがとうございました。

議長:それでは第一号議案 平成 28 年度事業報告(案)これについて何か御意見御質問等あれば承ります。ある方は、挙手を以ってお願いいいたします。よろしいでしょうか?ないようでしたら拍手を以って審議をお願いいいたします。賛成の方は拍手をお願いいいたします。 ---- 拍手

それでは 2 ページの第一号議案の後の(案)を削除していただきたいと思

います。  
続きまして第 2 号議案平成 28 年度決算報告、並びに第 3 号議案会計監査報告を一括して審議していただきたいと思

います。  
川口会計:会計の川口です。第 2 号議案平成 28 年度決算報告、決算のみ読み上げます。(以降議案書読み上げ)以上です。

議長:ありがとうございました。続きまして第 3 号議案、会計監査報告をお願いいいたします。

佐々木会計監事:第 3 号議案平成 28 年度会計監査報告。平成 28 年度の支部会計帳簿、ならびに諸資料に基づき照合の上細密な監査を実施した結果、正確であることを確認いたしましたので、報告いたします。

平成 29 年 4 月 5 日会計監査佐々木勝敏

平野会計監事:会計監査平野智巳

議長:ありがとうございました。それでは第 2 号議案、第 3 号議案一括で審議させていただきますけれども何かご意見御質問あれば挙手の上質問お願いいいたします。

御質問ないようでしたら拍手を以って議決をお願いいいたします。賛成の方は拍手をお願いいいたします。 ---- 拍手

ありがとうございました。それでは続きまして第 4 号議案平成 29 年度事業計画(案)よろしくお願いいいたします。

関根副支部長:第 4 号議案平成 29 年度事業計画(案)

(以降議案書読み上げ)以上です。

議長:ありがとうございました。第 4 号議案平成 29 年度事業計画(案)ですが、毎年月に一度は各地区役員、正副支部長が集まって事業についての計

画とか審議等をやっておりますが、できるだけ活発な意見交換をやっていきますが、役員以外の方はなかなか事業について意見をお話いただける機会がないと思いますので是非この場を借りて、御意見御要望等をお聞かせいただきたいと思います。平成29年度事業計画にも反映させていきたいと思いますので、宜しくお願いします。

みなさん、ないようですので審議に入らせていただきます。それでは基本的にこの事業計画でということでご承認いただきたいと思います。

———拍手

ありがとうございました。それでは、最後になりますが、第5号議案平成29年度予算案、田島会計お願いいたします

田島会計：第5号議案平成29年度予算案 備考につきましてはお手持ちの資料をお目通しください。(以降議案書読み上げ)以上です。

議長：はい、ありがとうございました。平成29年度予算案についてご質問いただきたいと思います。いかがでしょうか？

あの、私のほうから敢えて触れさせていただきますが、事業計画案の中では具体的な部分を書いてはありませんが、今年の3月4月に役員会で、役員は2年任期ですから平成29年度の方向性について委員会を中心に色々話をしてきました。その中で予算案の中の事業費の備考にバーベキュー大会とありますが、28年度はボーリング大会を実施しましたが、ボーリングができない人、あるいは子供が小さくてボーリングに参加できない人も家族とともこの振興会に親しみを持ってほしいという意味で暫定的ではありますが、ボーリング大会とバーベキュー大会を交互にやっていったらどうだろうということで今年度はBBQという話をしております。それから新規事業費の70万ですが、トークサロン研修会ということで色々なテーマで一方向的に講師の話聞くのではなく、20人ぐらいで関心のあるテーマごとに集まっていた会員の方と技術的な問題や経営的な問題など整備工場を運営していく上での様々な問題のしゃべり場を提供してざっくばらんに話し合っていたらこうと思っています。全10回で月一でテーマごとに6月からスタートします。これについて70万の予算を計上させていただいております。御理解下さい。

それでは第5号議案平成29年度予算案、ご承認いただければ拍手をもって御承認お願いいたします。

———拍手

はい、ありがとうございました。1号議案から5号議案までつつがなく終了させていただきましたが、議案以外で何か御質問等あればこの場においてお話ししたいと思います。何かございますか？

それではこの後、研修会、懇親会もごございますので正副支部長その他理事のほうへざっくばらんな御意見を拝聴できればと思います。よろしく願いいたします。

## 7、議長解任

議長：それでは以上を持ちまして、第33回定時総会の議案についてはすべて承認いただいたということで議長を解任させていただきます。ありがとうございました。

-----拍手

司会：高橋支部長、ありがとうございました。

閉会の前に遅れてきたご来賓の方がいらっしやいましたのでご紹介させていただきます。東京都自動車整備振興会八王子支部相談役 岩田孝支様

岩田相談役:おめでとうございます。

—————拍手

#### 8、閉会のあいさつ

司 会:それでは閉会のあいさつを堀内副支部長お願いいたします。

堀内副支部長:本日はお忙しい中、相談役の皆様をはじめ会員の皆様方に総会にご出席いただいたことを心よりお礼申し上げます。また、会員の皆様方の御理解ご協力をいただきまして、第33回定時総会が無事終了したことを合わせてお礼申し上げます。ありがとうございました。

私たち役員も、これからも支部活動に微力ながらも努力していく所存でございますので皆様方におかれましても支部に変わらぬ御理解ご協力を賜りますようお願い申しあげまして閉会のあいさつに代えさせていただきます。本日はありがとうございました。

—————拍手


司 会:ありがとうございました。

これで第33回支部定時総会を終了させていただきます。

書 記 事 務:中島 早苗

承 認

議事録署名人

平野 智巳 

議事録署名人

中島 厚雄 